



大垣市政・経済記者クラブ同時配布資料
岐阜県政記者クラブ加盟社各位

令和8年2月10日(火)岐阜県発表資料			
担当所属	担当係	担当者	電話番号
情報科学芸術大学院 大学教務課	教務係	竹中	直通 0584-75-6600 FAX 0584-75-6637

「クリティカル・サイクリング展 ～この大きな空の下、風になる」を開催します

情報科学芸術大学院大学（通称：I A M A S）では、学生や学外有志の協力のもと、本校教員が中心となって研究を進めてきた「クリティカル・サイクリング」の10年間の活動の集大成として、標記イベントを下記のとおり開催します。「クリティカル」には「批判的な」という意味がありますが、この研究は、自転車及び自転車に乗るという行為を通じて、生活から芸術に至る様々な様相を実践的に批評するものです。

自転車をテーマとした講演や対談、自転車を用いた体験イベントなども実施しますので、ぜひご来場ください。

記

1 日 時 令和8年3月14日（土）、15日（日）10：00～16：00

2 内 容

- ・自転車の写真・映像・資料・記録や改造・拡張した自転車の展示
- ・自転車を用いた体験イベント

※詳細は、リンクをご参照ください。

<https://criticalcycling.com/exhibition/>



《Re-cycling Wheel》（赤松正行）
マルセル・デュシャンの「自転車の車輪」を発展的リメイク



《虹チャリ》（鈴木光泰）
自らの走行で虹を生み出す



《連結自転車》
2台を連結させて協調性を試す

3 会 場 ソフトピアジャパン・センタービル内及び
ソフトピアジャパン南西角市民公園及び北西角市民公園
(岐阜県大垣市加賀野4-1-7)

4 参加費 無料（事前申込不要）

5 問合せ先

情報科学芸術大学院大学 赤松教授 濑川准教授

TEL : 0584-75-6600 FAX : 0584-75-6637

E-mail: info@criticalcycling.com

※取材いただける場合は、事前に上記までご連絡ください。

3月14日（土）、15日（日）はメールでご連絡ください。

（主催）クリティカル・サイクリング （助成）公益財団法人花王 芸術・科学

（協賛）株式会社パリミキ、NPO ニューロクリアティブ研究会理事長 多根 伸彦

（協力）情報科学芸術大学院大学・運動体設計プロジェクト



赤松 正行 情報科学芸術大学院大学（IAMAS）教授

メディア作家。クリティカル・サイクリング主宰。インタラクティブな音楽や映像作品を制作、近年はモビリティとリアリティをテーマに、テクノロジーが人と社会へ及ぼす影響を制作を通して考察している。代表作に書籍「2061:Max オデッセイ」、「iOS の教科書」、アプリ「Decision」、「Spatial Poetry」、展覧会「AR アート・ミュージアム」、「タレスの刻印」などがある。「セカイカAMERA」や「霧囲気メガネ」といった先進的なIT製品の開発にも携わり、アートの領域を広げようとしている。



クワクボリョウタ 情報科学芸術大学院大学（IAMAS）教授

アーティスト。電子デバイスを素材とし、観賞者に積極的な体験を促す装置的な作品によって、「デバイス・アート」とも呼ばれる独自のスタイルを生み出した。その代表作には《ビットマン》、《PLX》、《ニコダマ》などがある。一方、2010年発表の《10番目の感傷（点・線・面）》以降は、観る人自身が内面で体験を紡ぎ出すような光と影のインスタレーション作品（LOSTシリーズ）を制作している。ソロ活動の他、山口レイコとのユニット、パーフェクトロンとしても活動し『デザインあ展 neo』（2025年、TOKYO NODE）の展示構成などを手がける。



瀬川 晃 情報科学芸術大学院大学（IAMAS）准教授

グラフィックデザインを基盤に、地域社会や生活文化に根ざしたデザインの可能性を追求している。近年の展示活動には、2024年のスイトピア連携展示「うごキズム」や、2023年の「風土」（アートラボあいち）などがある。共同制作した作品「かんしょうこう」では、光と影の干渉を利用したインタラクティブな表現を探求している。



松井 茂 情報科学芸術大学院大学（IAMAS）教授

1975年東京生まれ。詩を書くことを通じて研究活動をしている。2010年代の研究は、『虚像培養芸術論 アートとテレビジョンの想像力』（フィルムアート社、2021年）にまとめた。2020年代は、1960年代にアメリカと日本のアートシーンで語られた「boring／退屈」に着目し、そのコンテクストから現在の芸術体験を研究中。大学在学中の1998年からアルク出版企画で編集者。2005年から東京藝術大学大学院映像研究科でcrest研究員、特任講師、リサーチセンター特任研究員、芸術情報センター助教を務め、2015年から情報科学芸術大学院大学メディア表現研究科。